

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会

2. 日時：令和3年9月3日（金）10時30分～12時05分

3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、新井安全審査官、高松専門職

福島第一原子力規制事務所

田中原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
  - プロセス主建屋（以下「PMB」という。）における地下階環境調査の結果について
    - ✓ 本年7月26日～8月6日のうち、準備・片付け、予備調査、機材調整を除いた5日間で、今後のPMB内部に残存するゼオライト土囊の処理に向け、水中ROV(Remotely Operated Vehicle)を改造したボート型ROVを用いて、同建屋の地下階の調査を実施した。
    - ✓ 今回の調査の目的は、ゼオライト土囊の目視確認、ゼオライト・活性炭土囊の詳細位置の特定、エリア線量の測定であり、調査の結果、今後の回収方法等に資する詳細な位置データ等を採取できた。詳細は以下のとおり。
      - ◇ 水中と空中を同時に目視確認できたことにより正確な土囊の位置と数を確認できた。また、土囊の多くはスラッジに覆われているが、比較的形をとどめていることを確認できた。
      - ◇ 今後の土囊の回収作業に大きな支障となる干渉物がないことを確認できた。
      - ◇ PMB地下階における水面の線量は、約40～410 mSv/hで分布しており、水中に沈降している土囊表面の約3000 mSv/hよりは大幅に低いことを確認した。
      - ◇ 土囊の敷設記録はあるが、今回の調査で土囊が見つからなかったエリアがあることを確認した。
    - ✓ 今後は、今回の調査結果をより精査し、PMB地下階の3Dマップを作成し、土囊や障害物の詳細位置等を反映していく予定である。
  - 2号機原子炉建屋滞留水の水位低下に伴うサプレッションチェンバ(S/C)開口部気中露出時の対応方針について
    - ✓ 本年6月18日の面談における説明のとおり、2号機については、今後、建屋滞留水の水位を低下させることにより、S/C開口部が気中に露出し、原子炉格納容器(PCV)内のダストが開口部を通じて放出されるリスクがあることから、水位の低下に当たっては、PCV外のダスト濃度のデータ等の知見を拡充した上で、ダスト濃度に問題がないことを確認する。
    - ✓ 次回の水位低下時（本年9月中旬以降に予定）において、開口部が気中露出する可能性があることから、本年8月に連続ダストモニタを設置し、8月27日から試運転を開始した。今後、24時間監視下での連続測定を開始した上で水位低下を実施する予定。

- ✓ なお、ドライウェル圧力が低下しない場合は、慎重に建屋滞留水の水位低下を続けていく。
- 福島第一原子力発電所 HIC スラリー移替え作業におけるダスト濃度上昇について
  - ✓ 本年8月24日に、増設多核種除去設備建屋において、高性能容器（HIC）内のスラリー移替え作業を行っていたところ、スラリー移送装置（SEDS）の排気ライン出口において、作業用に設置した連続ダストモニタのダスト濃度高警報が発生したことを受け、8月30日に排気ライン出口の高性能フィルタを点検したところ、当該フィルタに損傷があることを確認した。
  - ✓ 同型の高性能フィルタは、多核種除去設備に12箇所、増設多核種除去設備に13箇所設置されており、全ての高性能フィルタの交換時期が同じであったことから、全25箇所の点検を開始した。
  - ✓ 今月2日までに、11箇所の点検を行ったところ、目視により健全性を確認できたものは1箇所であった。
  - ✓ 今後、残りの14箇所の点検や、損傷した排気ラインの代替として局所排風機の準備を行うとともに、高性能フィルタが損傷した原因等について調査していく予定。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のコメント等を行った。
  - PMB 地下階の土嚢の回収に向けた今後の調査内容や具体的な土嚢の回収方法等については、とりまとまり次第説明すること。
  - スラリー移替え作業を速やかに進めるとともに、フィルタが損傷した原因等については、その移替え作業の進捗状況とあわせて今後説明すること。

## 6. その他

### 資料：

- 汚染水対策スケジュール（2021年8月26日時点）
- 水処理設備の運転状況，運転計画（2021年8月20日～2021年9月16日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2021年8月20日～2021年9月2日）
- 各エリア別タンク一覧
- タンク群毎の放射能濃度実測値（2021年6月30日現在）
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2021.8.19時点）
- 建屋内における残水等の状況について
- プロセス主建屋における地下階環境調査の結果について
- 2号機原子炉建屋滞留水の水位低下に伴うサプレッションチェンバ開口部の気中露出時の対応について
- 福島第一原子力発電所 HIC スラリー移替え作業におけるダスト濃度上昇について